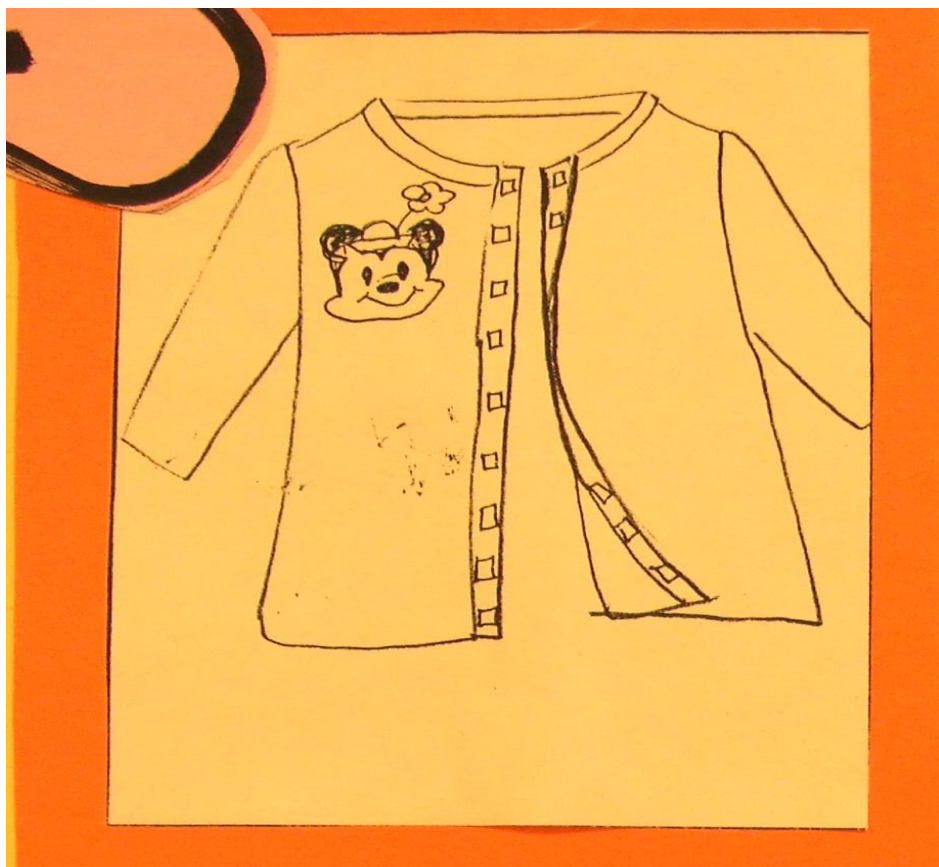
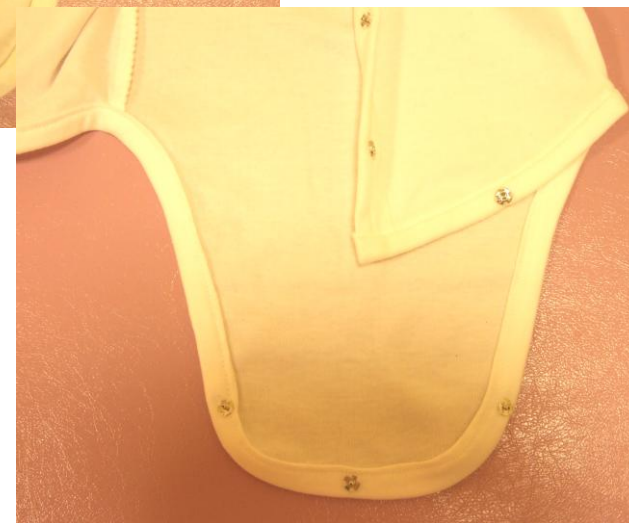
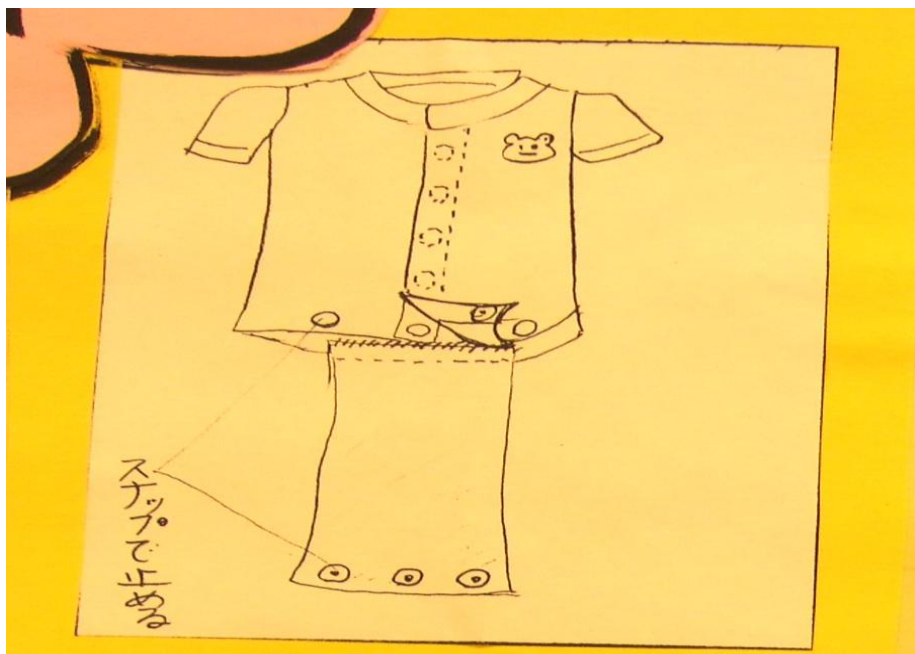


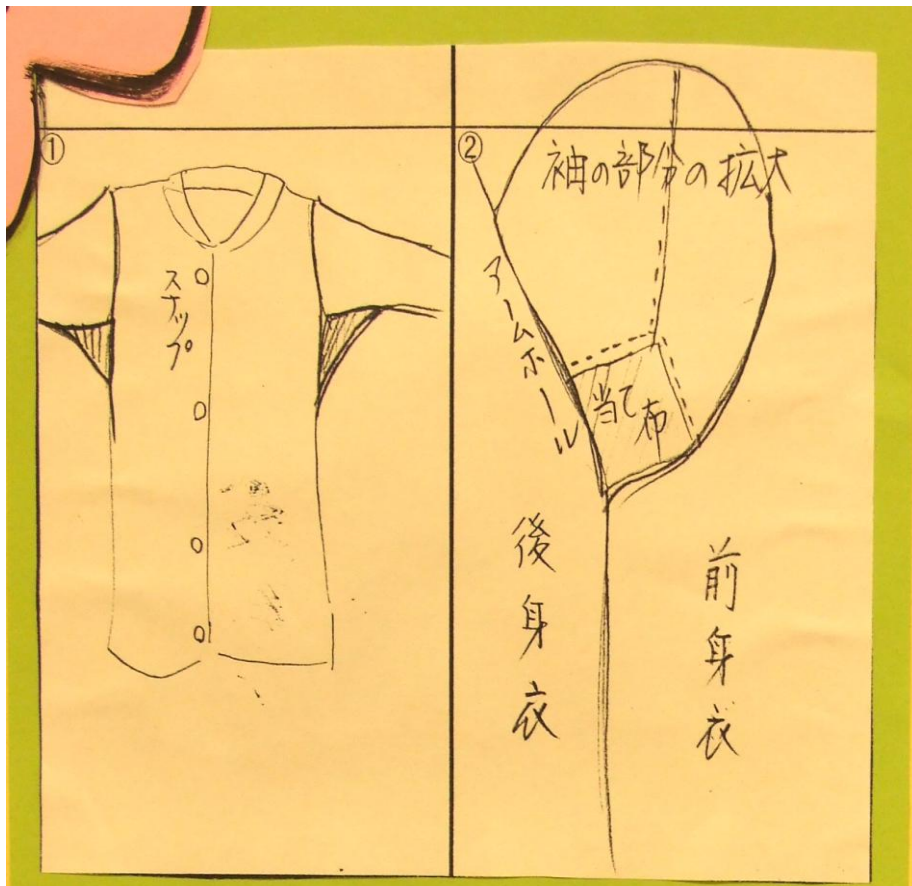
①市販のTシャツの胸元に切り込みを入れ、カテーテルの管が無理なく出し入れ出来る様にする。



①市販の子どもの下着(かぶりのシャツ)の前身衣を切り開き、左右に前立てをつけ、マジックテープでの止め式により着脱をしやすいにする。

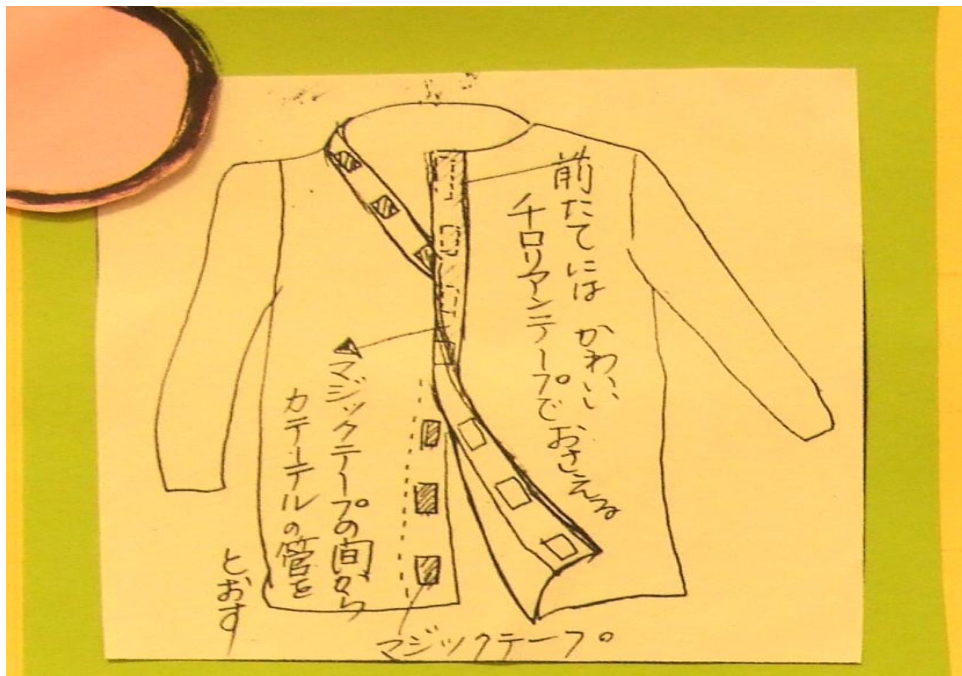


- ①市販の子ども用下着シャツ(綿)を利用する。
- ・かぶりのシャツを前開きにし、ステップで止める。
 - ・シャツがめくれないように(背中が出ないように)肌にやさしい綿をシャツのすそに(後ろから)あて前身頃とステップで止める。

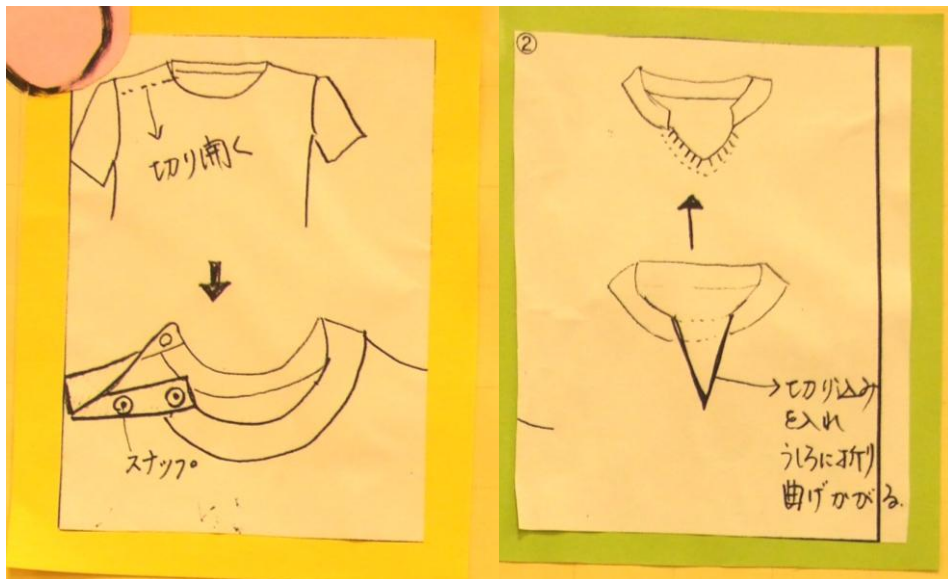


①市販の子ども服を改良する。
 袖に手を通しやすいように
 袖ぐりを大きく開くことで
 ゆったりアームホールとなる。





- ① 市販の子ども用肌着シャツを利用する。
- 丸かぶりの下着シャツの胸元を下まぶ切り開き着脱しやすいようにし、マジックテープを使用する。
 - カテールの管が無理なく出せるように、マジックテープの間隔を細くする。



① 市販の子ども用Tシャツ
を利用し、着脱しやすく
なるように片方の肩を開く。

② 市販のTシャツののど元
を広げる。
丸首かぶりのTシャツの
首まわり(のど元)を切
り込みを入れ、うしろに
折り曲げかける。

